

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

会報

第 535 号

発行日 平成31年1月25日

担当 〒415-0024

下田市四丁目6番16号

下田市教育委員会学校教育課

下田市幼児ことばの教室

TEL 0558-23-3929 FAX 0558-23-5176

下田市幼児言葉の教室は、下田小学校の一室を借りて指導を行っています。下田市内では一番大きな小学校の玄関を入り、2階の長い廊下の一番奥まで行くと教室があります。私は教室にたどり着くと息が上がります。教室で子どもの来るのを待っていると、親子で楽しげに話をする声とか、パタパタと小走りで教室に向かってくる足音が聞こえてきます。幼児にとっては、月2回ちょっとした探検気分を味わっているように思えます。

教室に足を踏み入ると、下田小学校ことばの教室の備品である大きなトランポリン・波形の平均台・鉄棒が目に入ります。(小学校の備品ですが、幼児の教室においてあります。)三輪車や車もあります。下田小学校ことばの教室で昭和時代に購入した、木製のピンポン玉吹き・開け方の違うドアが4つついた箱・リアルな野菜や果物の模型など、興味深いものがあります。古いけれど、子供たちにとっても新鮮で気に入っているので、使わせていただいています。静言研の補助金で教具や玩具が買えるのも、本当にありがたく思います。学校の中にあるのが不思議な、違う空間に来たような気分になります。大きな宝箱の中に入り込んだようでもあります。

教室の持っている雰囲気助けられ、来るのを楽しみにしていると聞くと、指導者としてもうれしくなります。ことばの少ない子が心の底から楽しそうに笑ったり、会話がかみ合ったり、発音が改善されていくのを目の当たりにしたりすると、そういう場面に遭遇できたことに感謝したくなります。

ただ、普段は鍵がかけられ、指導者が使うときだけ開けていて、下田小学校の職員でも入ったことのない方が多くいるのではないかと思われる状態で、管理面で不十分になる危険があります。また勤務条件からいって、相談や指導の時間を確保するのはいっぱいです。管理面では下田小学校と、指導面では、賀茂地区の他のことばの教室や園の先生との連携の必要を感じます。指導者の研修の積み重ねが必要なのは、言うまでもありません。課題は山積みですが、教室経営の充実のために、できることから改善を図っていきたいと思います。

(指導員 寺川由佳)

